



Title	人文治療学・哲学治療学からの挑戦
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 2010, 11, p. 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/4792
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

人文治療学・哲学治療学からの挑戦

2010年2月17日(水)、韓国・江原大学から3名の先生方をお迎えして、大阪大学豊中キャンパス待兼山会館で、GCOE 国際シンポジウム「コンフリクトを軽減する対話と実践——人文治療学の挑戦」Global COE Program International Symposium: “Dialogue and Practice Reducing Conflicts: Challenge of Humanities Therapy” を催した。主催は大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文学」、共催は大阪大学大学院文学研究科・臨床哲学研究室である。以下にそのおりの発表の原稿を掲載する。掲載をご承知くださった李光來教授、金善姫教授、李基原講師のご厚意に感謝申し上げます。

また、江原大学で創始され、展開されつつある人文治療学と哲学治療学のコンセプトの解説という意味で、2009年9月に同大学で開催されたシンポジウムに臨床哲学を代表して筆者が参加したときの報告をまず最初におかせていただくこととした。読者の理解の一助になり、韓国の治療学と臨床哲学との、あるいは東アジア圏の類似の試みとの、さらなる交流につながれば幸いである。

(中岡成文)